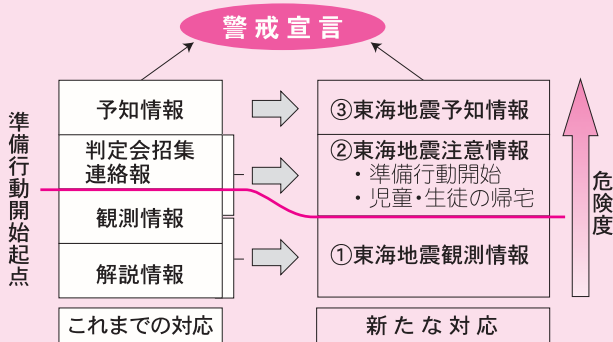


の予知に関する 情報体制が変わりました！

東海地震が想定される震源域周辺の観測データに基づいて
皆さんに知らされる地震予知の情報が、1月5日から変わりました。
次の点に注意してください。

○地震発生に備えた準備行動

- ・市立の学校・保育園は休校・休園とし、児童・生徒は帰宅します。
- ・催し物を行う施設は、観客の早期帰宅を促します。
- ・家庭・事業所などでも、東海地震注意情報が発表されましたら、落ち着いて防災対策を実施し地震に備えてください。



○主な改正点

これまで市が地震警戒体制の準備行動開始起点としていた「判定会招集連絡報」が廃止されました。新たな地震警戒体制の開始起点を「東海地震注意情報」の発表段階として、これまでよりも早く東海地震に備えた準備行動を開始します。

①東海地震観測情報 ・しばらく様子を見守る必要がある場合に出される情報です。

②東海地震注意情報 ・東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表される情報です。

③東海地震予知情報 ・東海地震が発生する恐れがあると認められた場合に発表されます。直後に警戒宣言が発表されます。

地震への

備え

東海地震の予知は必ずできるとは限りません。突発的に発生することも考えられます。このため、いつ発生してもしっかりと対応できるように、日ごろから備えておくことが大切です。

○自宅などの耐震性を確認しましょう。

自宅の耐震性に不安がある場合は、市役所に相談しましょう。

(都市計画課・内線254)

○家具を固定しましょう。

家具の転倒防止、配置などに気を配りましょう。

○非常持ち出し品の点検をしましょう。

食料品・飲料水・貴重品など